

# 地域の未来を 検討しています！

人口減少や少子高齢化など、地域を取りまく課題に立ち向かうため、市は、地域コミュニティのあり方を検討しています。4月から開催する「市長と語るつ会」では、市民の皆さまに意見をお伺いする予定です。

## 地域づくりのスタイル

本市は、市民センターと市内各町にある地区センターを中心に、河川清掃や町民運動会、防災訓練などを実施し、市民協働によるまちづくりを進めています。特に、市の出先機関である「地区センター」と各町で組織される「地域づくり連絡協議会」が連携・協力するスタイルは、交通安全・防犯活動、婦人会活動、老人クラブの活動など、各種地域づくり活動の発展につながり、一定の効果を生み出してきました。

化の進行に伴い、地域づくりの担い手がいらない、人手が足りず活動がままならないといった地域が出てきていて、地域コミュニティのあり方を見直す必要があります。

## 改革が必要です！

国立社会保障・人口問題研究所の試算によると、25年後（2040年）の本市の人口は、現在の29,018人（本年2月末）から約1万1千人減少し、17,786人にまで減ると予測されています。高齢化はさらに進展。このままでは、現状の体制を維持することがより一層難

## 有識者らに検証を依頼

しくなると考えられます。そこで市は、その解決策を探るため、学識経験者ら7人で構成する「第2次進化まちづくり検証委員会」（委員長・山田晴義岩手県立大学名誉教授）を、平成25年5月に設置しました。同委員会は、第1次で「行政と関係団体のパートナーシップの再構築」をテーマに、市内の第三セクターの検証と改革に取り組んだ実績があります。今回も、

しがらみのない視点で地域の現状や問題を浮き彫りにし、その解決に向けた取り組みと、今後の地域コミュニティのあり方について提言していただきたく。同委員会はこれまで、現地視察などを行いながら、会議を7回実施。また、地域づくり活動に取り組みする市民を交えた「進化まちづくり市民ワーキング会議」なども行ってきました。

## 中間総括の内容に意見を！

検証を踏まえ同委員会は、2月21日に開催した第7回会議で、地域コミュニティのあり方に関する中間総括（下記参照）について議論しました。中間総括には▽行政区と自治会のあり方について整理・検討が必要▽地区センターと地域の関わり方について改革が必要などの意見が出されました。市は、これらの意見を基に、地域の未来について市民の皆さまと一緒に考えていきたいと思っています。4月15日から、市長と市民が懇談する「市長と語るつ会」（次ページ参照）を市内11地区で開催しますので、ぜひ、皆さまの意見をお聞かせください。



まちづくり 地域協働力で元気再生  
遠野市進化まちづくり検証委員会



### 将来の地域づくりを議論

地域づくりの若手メンバーなどで組織する「進化まちづくりワーキング会議」を開催し、各地域の自治会、行政区、地区センターの現状などについて意見や提言を頂きました。

## 地域に入り課題を把握

本市の特徴である地区センターを中心とした地域づくりの現状を視察。自治会長や行政区長との懇談会も開き、地域の実態や地域づくり組織の課題点などについても調査しました。



### 事例発表会などを開催

市町村職員中央研修所の林省吾学長らを迎えての講演会や、地域づくりの事例発表会などを開催し、地域コミュニティのあり方について情報収集などを行ってきました。

# 「第2次進化まちづくり 検証委員会」で検証



山田晴義委員長

## 中間総括のポイント

同委員会から提言された、市が今後検討すべき課題点の一部を紹介します。

- ① 行政区と自治会の役割の明確化が必要
- ② 行政区の再編、統廃合の検討が必要
- ③ 地区センターの役割と組織の見直しが必要
- ④ 地域の担い手づくり、人づくりの仕組みが必要

など

次のページで詳しく紹介！

## 現在の地域づくりのイメージ

### 地域

・地域づくり連絡協議会（自治会、各種地域づくり団体、行政区長など）

各町の自治会、各種地域づくり団体、行政区長などで構成する地域づくり連絡協議会を中心に、市民主体の活動を展開。



防災訓練



町民運動会



河川清掃

### 協力・連携

### 市役所

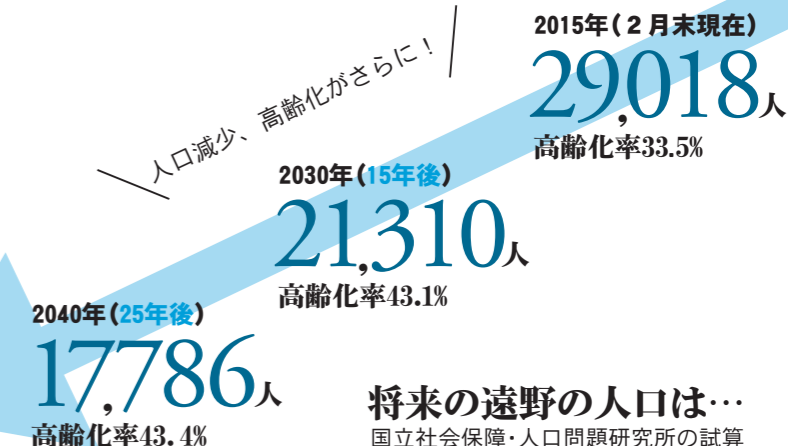
・市民センター  
・地区センター  
(市内9カ所)

市民センター、各地区センターを中心に、地域の各種団体と協力・連携しながら地域づくりを実践。

## 地域の課題

- ①自治会組織の役員のなり手がいらない！  
→少子高齢化などにより、若い世代の担い手が不足している地域があります。
- ②人手不足で、地域づくり活動が困難！  
→人口減少による人手不足で、地域づくり活動の維持・継続が難しくなっています。
- ③地域づくり組織が多く、負担が重い！  
→組織が多いため、一人で何役もこなす必要があるなど、負担が重くなっています。

人口減少、高齢化がさらに！



将来の遠野の人口は…  
国立社会保障・人口問題研究所の試算